

医療法人社団 紀洋会
岡本病院・咲楽荘
リハビリテーション室



求む！自由な発想のできる 人材

現在の医療は大きな壁にぶつかっています。その原因の一つとして全ての治療が医師の指示から始まることがあげられます。一人の人間(医師)が全ての治療に精通することは限界があります。co-medical 発信の治療があってもいいのではないかでしょうか。

co-medicalの核として、リハビリテーション部門が今後の治療の大きな部分を占めることは間違いありません。リハビリテーション部門がさらに進歩するためには、現在の医療制度に縛られない「自由な発想」と「自由な行動」ができる人と、場所が必要です。場所は病院が提供します。あとは人材です。

現実を直視して現状を打破できる若々しい人材を求めています。

岡本病院 院長 余田洋右

住み慣れた地域でいきいきと暮らせるように 切れ間のないリハビリを実践しています

医療法人社団紀洋会は、住み慣れた地域でいきいきと暮らせるように、地域に密着した医療・介護保険サービスを展開しています。

法人内には、病院(一般病床、医療療養病床、地域包括ケア病床)、介護医療院、介護老人保健施設、通所介護施設、訪問看護ステーション、小規模多機能施設、認知症対応グループホーム、居宅介護支援事業所等があり、地域で暮らしていくためのサポート体制が充実しています。

その中で、リハビリテーション科は急性期から回復期、維持期、終末期まで、様々なライフステージに対応しています。

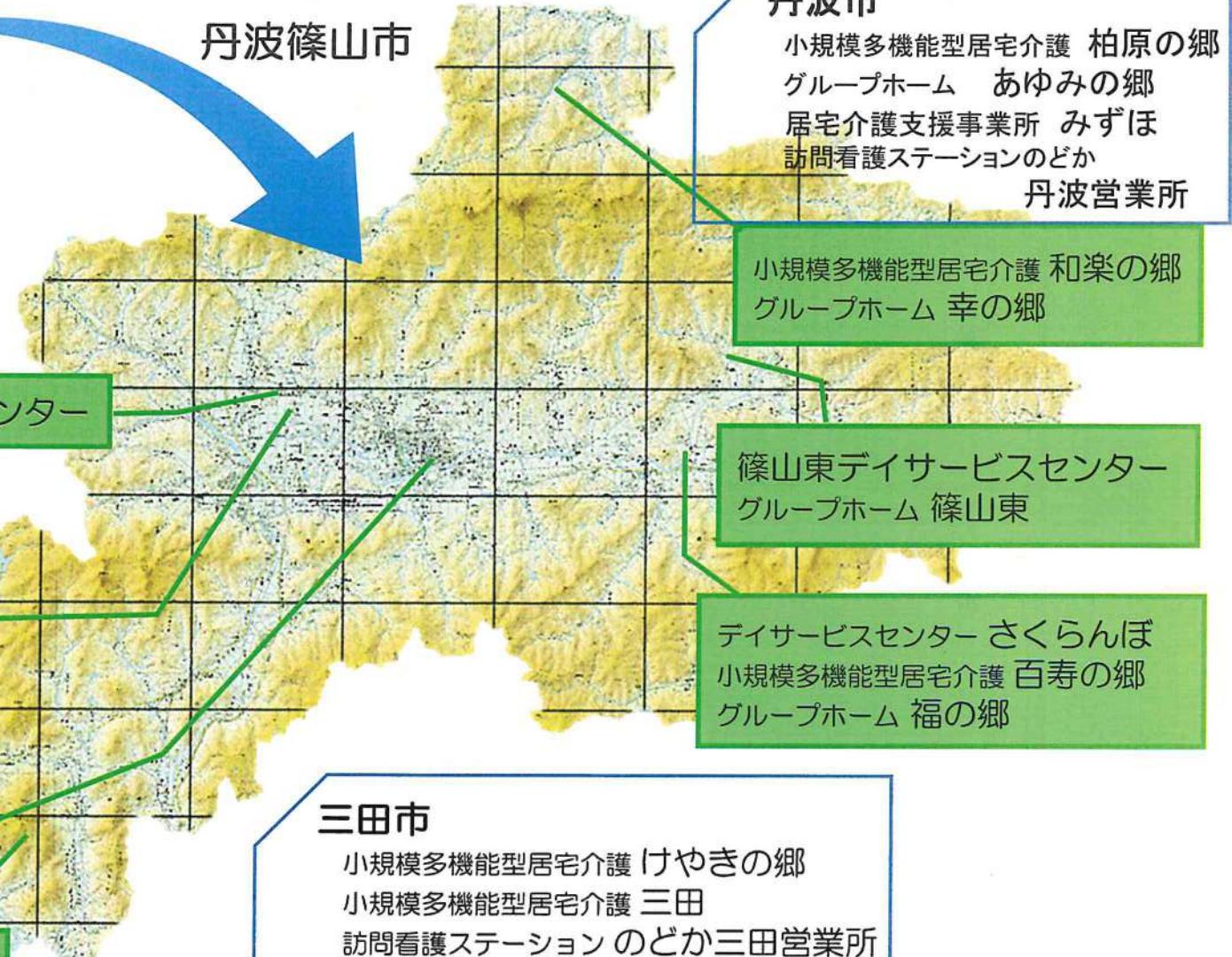
病院では、治すべきものは早期に改善し、回復した能力を在宅生活で活かせるようにアプローチしています。

介護保険分野では、通所リハビリ、訪問リハビリの他、通所介護でもセラピストが対応し、退院・退所直後の不安定な時期をサポートしています。そして、時間とともに心身機能や周囲の環境が変化してもそれに対応して、いきいきと暮らせるように支援しています。

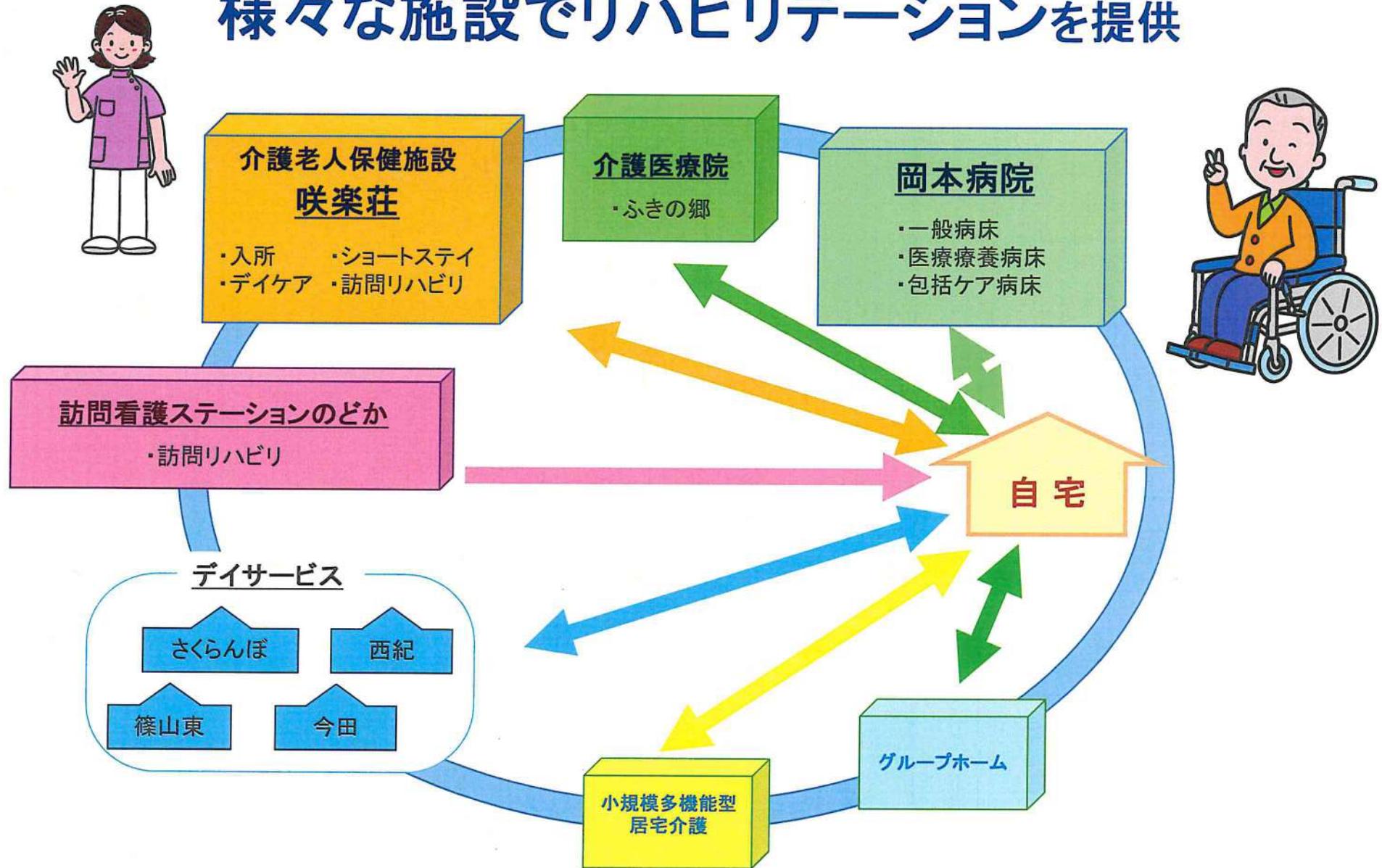
紀洋会ネットワーク



丹波篠山市



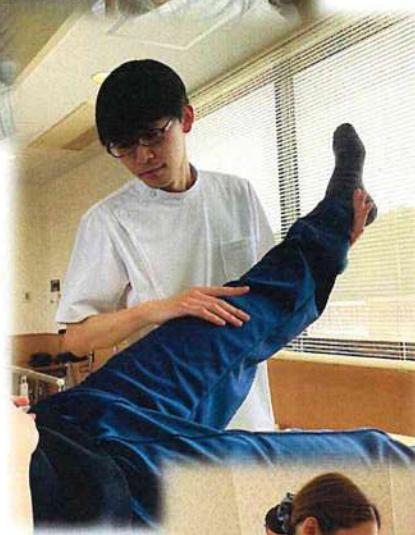
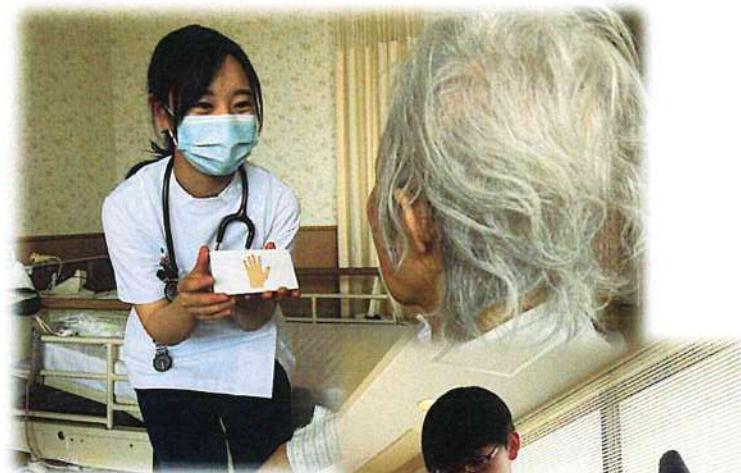
在宅でも安心して過ごせるように 様々な施設でリハビリテーションを提供



医療保険事業 岡本病院

リハビリテーション施設基準

- 脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
- 運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
- 呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)



『治すべきものは治す、後遺障害は最小限に!』をモットーに取り組んでいます。

介護保険事業

さくうどう

介護老人保健施設 咲楽荘

入所

定員：100床（うち5床短期入所確保）

在宅復帰超強化型 重症心身障害者短期入所

- ・可能な限り自立したADLを営むことができるよう、リハビリテーションを実施しています。
- ・居宅生活への復帰を目指し、入退所前後訪問や家族指導も隨時行っています。



通所リハビリテーション

定員：60名 対象：要支援1～要介護5

- ・個別リハビリ、生活リハビリや運動器機能向上プログラムはもちろん、利用者様の能力に応じて隨時家屋調査や家族指導を行い、在宅生活がより良いものになるよう支援しています。

訪問リハビリテーション

対象：介護保険

訪問区域：丹波篠山市内

- ・退院直後や回復期から生活期の方に対し、心身機能のみでなく、活動や参加へのアプローチを行い、生活機能を総合的に向上できるように取り組んでいます。
- ・実際の生活の場で、より実生活に即した動作訓練が行えます。

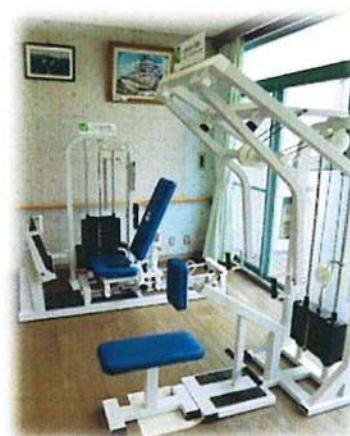


介護保険事業

通所介護

- ・デイサービスセンターさくらんぼ
- ・篠山市西紀デイサービスセンター
- ・篠山東デイサービスセンター
- ・今田デイサービスセンター

各デイサービスセンターにセラピストを配置し、市内のどの地域の方に対してもリハビリテーションが提供できる体制をとっています。



訪問看護ステーション のどか

対象：介護保険、医療保険

訪問区域：丹波篠山市・丹波市・三田市

- ・住みなれたご自宅で、安心して快適な療養生活が送れるように、看護師と協働し、リハビリテーションの観点から支援しています。
- ・病状観察、日常生活への指導・助言、介護相談なども行っています。



教育体制

- 勉強会

部署内勉強会 症例検討会 法人内各種研修会

各士会新人教育プログラム、学会、外部研修へも適時参加

- 段階型研修制度

新人教育・基礎教育／医療分野・介護分野

新人指導は基礎、基本を大事に指導します。

いろいろな疾患がありますが、どんな疾患・対象者にも対応できるようになるには基礎、基本を理解することです。

“基本や原理を理解したら応用ができる”、これはノーベル賞を受賞された天野先生がおっしゃっていました。

リハ部門担当医は、“料理はケーキ作りから始めなさい。いい加減なことをしたら完成しないから。リハビリも同じ、基本をきっちりやりなさい”、と言っています。

私たちとともに基礎を学び、新しいことにもチャレンジして、地域に根差したりハビリを展開していきましょう。

バランスのとれた職員構成

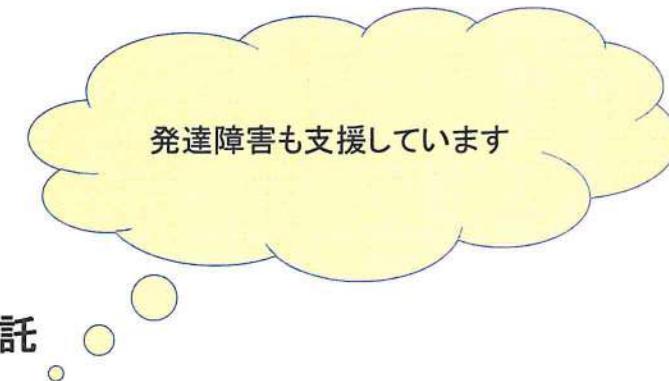
- 20代.. 9名 30代.. 9名 40代.. 9名 50代.. 4名 (計 31名)

多彩な出身校

- 国立善通寺病院附属リハビリテーション学院
- 関西福祉科学大学
- 横浜YMCA学院専門学校
- 大阪医療福祉専門学校
- 藍野大学
- 大阪医専
- 国立療養所近畿中央病院附属リハビリテーション学院
- 関西学研医療福祉学院
- 愛媛十全医療学院
- 甲南女子大学
- リハビリテーションカレッジ島根
- 高知医療学院神戸医療福祉専門学校
- 神戸大学医学部保健学科
- 国際医療福祉専門学校
- 宝塚医療大学
- 大阪保健医療大学
- 大阪行岡医療大学
- 姫路医療専門学校

地域医療・福祉への参画

- 丹波篠山市 介護保険認定審査員
- 丹波篠山市 いきいき住宅改修相談事業委託
- 介護保険福祉用具住宅改修適正化事業相談事業委託
- 丹波篠山市 自立支援法認定審査委員
- 丹波篠山市立特別支援学校相談事業委託・自立活動学習講師派遣
- 丹波篠山市 すくすく相談事業相談事業委託
- 身体障害・発達障害児の外来通院・訪問リハビリテーション(医療)
- 重度心身障害児者短期入所



対象者を第一に・・・

手をかける時期には手をかけ

目をかける時期には目をかけ

いつも気にかける